

令和 7 年度
長岡技術科学大学 大学院工学研究科 修士課程 学生募集要項〔9月入学〕
〔学 内 学 力 入 試〕

試験日程や入試方法等が変更となる可能性があります。変更する場合は、stn メールや LiveCampus「学内連絡」等で連絡します。

1. 志望分野・講座名・募集人員

研究科・専攻名	分野名	講座名	募集人員
工学研究科・工学専攻	機械工学分野	機械情報・制御工学講座	若干人
		設計・生産工学講座	
		熱・流体工学講座	
		材料システム工学講座	
		創未来テクノロジー講座	
	電気電子情報工学分野	電気エネルギー・制御工学講座	
		電子デバイス・光波制御工学講座	
		情報通信制御工学講座	
	情報・経営システム工学分野	応用情報学講座	
		マネジメントシステム講座	
		データサイエンス講座	
	物質生物工学分野	資源活用工学講座	
		材料創成工学講座	
		生体環境工学講座	
	環境社会基盤工学分野	社会基盤デザイン講座	
		社会基盤マネジメント講座	
		防災システム講座	
		環境マネジメント講座	
	量子・原子力統合工学分野	原子力安全講座	
		原子力技術講座	
		量子・放射線講座	

2. 出願資格

令和 7 年 8 月に長岡技術科学大学を卒業見込みの者

3. 分野の選定等

入学志願者は、前記「1. 志望分野・講座名・募集人員」に示す分野から、志望する 1 分野を選び、併せて志望する講座と志望する指導教員を選んでください。志望する指導教員は、可能であれば記入してください。

また、出願する前に、志望する分野の講座の教員と相談してください。

4. 出願期間

令和7年2月25日（火）～令和7年2月27日（木）（期間内必着）

（注）本学では、当該出願に係る入学試験の日の初日から3年を遡った日の属する年度の4月1日以降に発生した激甚災害（激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律（昭和37年9月6日法律第150号）に基づき認定された災害をいいます。）の被災者に対する特例措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。

この制度により検定料免除を希望する場合は、次の要件を確認し、検定料を支払う前に入試課入学試験第1係（電話 0258-47-9271、9273）に連絡のうえ、申請手続きの指示を受けてください。

【要件】

出願者又は出願者の学資を主として負担している者が激甚災害の被災地域に居住し、かつ、その者が居住する家屋が当該激甚災害により次のいずれかに該当する被害を受けた場合

- ・全壊（全焼、家屋流失を含む）
- ・半壊又は大規模半壊（半焼を含む）

【申請に必要な書類】

- ・検定料免除申請書（本学所定の様式）
- ・り災証明書（出願期間までにり災証明書を入手できない場合は、入試課入学試験第1係に相談してください。）

5. 出願書類等

出願書類等は、A4サイズで印刷してください。

入学志願票は、両面印刷にしてください。

書類等	摘要
1 入学志願票	必要事項を本人が記入してください。
2 受験票	
3 検定料(本学所定の検定料振込依頼書により振込)・検定料振込済証明書貼付票	30,000円 検定料の納入は金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局を除く。）の受付窓口からの振り込みに限ります。（ATMは使用不可。） 振込手数料は、出願者の負担です。 検定料の納入は出願期間の始まる3週間前から行えます。 検定料を振り込んだ時に、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」と「受取書」を必ず受け取ってください。 「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。

（注1）出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。また、記載事項の変更を認めません。

（注2）振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
- ② 出願が受理されなかった場合
- ③ 検定料等を誤って二重に振り込んだ場合
- ④ 出願後に国費外国人留学生への採用が決定し、本学に入学する場合

6. 出願手続

出願書類等は、郵送又は持参してください。（出願期間厳守）

郵送の場合：角型2号（330mm×240mm）の封筒により、簡易書留・速達郵便とし、封筒の表に「修士課程出願書類在中」と記入してください。郵送期間を十分考慮のうえ必ず出願期間内に届くようにしてください。

持参の場合：出願期間内の9時から17時までの間に持参してください。

提出先：〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1
長岡技術科学大学 入試課入学試験第1係

7. 入試方法

口述試験及び面接の各結果と提出された調書等の内容を総合して行います。

(1) 口述試験

次の表のとおり、試問（板書等を含む）を行います。

分野名	試問内容（科目名）
機 械 工 学 分 野	機械工学に関する基礎的内容
電 気 電 子 情 報 工 学 分 野	(1) $\left\{ \begin{array}{l} \text{「電気磁気学」} \\ \text{「電気回路」} \\ \text{「情報数学」} \end{array} \right\}$ のうちから 1 科目 (2) $\left\{ \begin{array}{l} \text{「通信・情報」} \\ \text{「電力」} \\ \text{「物性」} \end{array} \right\}$ のうちから 1 科目 (1) (2) 合わせて計 2 科目を選択。
情報・経営システム工学分野	提出された志望調書の「特に研究したいテーマ」に関連する試問を行う（情報、経営、社会・経済に関連する基礎知識の試問を含む）。
物 質 生 物 工 学 分 野	提出された志望調書の「特に研究したいテーマ」に関連する試問を行う（物理化学、無機化学、有機化学、生命科学、生化学に関連する基礎知識の試問を含む）。
環 境 社 会 基 盤 工 学 分 野	$\left\{ \begin{array}{l} \text{「構造工学」} \\ \text{「コンクリート工学」} \\ \text{「地盤工学」} \\ \text{「水理学」} \\ \text{「地域計画学」} \\ \text{「環境工学」} \end{array} \right\}$ のうちから 2 科目を選択。
量子・原子力統合工学分野	提出された志望調書の「特に研究したいテーマ」に関連する試問を行う（原子力工学、量子ビーム工学、放射線等に関連する基礎知識の試問を含む）。

(2) 面接

8. 試験の日程等

試験の日時	場所
令和7年4月10日(木)～11日(金) 口 述 試 験 及 び 面 接	各分野において行います。

受験についての詳細は、志望する分野の専攻主任から指示がありますので、それに従ってください。

9. 合格者の発表

令和7年5月8日(木) 午前10時

本学に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を交付します。受験票を持参の上、入試課入学試験第1係まで受け取りに来てください。

また、合格発表後、合格者の受験番号を本学のホームページ (<https://www.nagaokaut.ac.jp>) にも掲載します。

なお、「合格通知書」をもって、正式な通知とします。

10. 個人情報の取り扱いについて

入学者選抜に関する個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

①入学者選抜、合格者の発表、入学手続き及びこれらに付随する事項

②入学後の学務業務における学籍・成績管理

③入学者選抜方法及び大学教育研究改善のための調査・統計・分析

※③の調査・統計・分析結果を公表する場合は、個人が特定できないように処理します。

11. 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談について

身体に障がい等があり、受験上や修学上の配慮を必要とする場合は、出願前までに入試課入学試験第1係（電話 0258-47-9271、9273）に相談してください。

12. その他

(1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しない場合がありますので、十分注意してください。

(2) 出願書類等を受理したときは、受験票を交付します。

(3) 入学料 282,000 円（既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しません。）

授業料 535,800 円（年額）

入学手続き時に前期分（9月1か月分）の授業料 44,650 円を納入してください。

後期分 267,900 円については、入学手続き時又は11月に納入してください。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時より新授業料が適用されます。

(4) 出願等に関して不明な点があるときは、入試課入学試験第1係（電話 0258-47-9271、9273）まで問い合わせてください。

◎ 各分野のアドミッションポリシーは、下記 URL から確認してください。

<https://www.nagaokaut.ac.jp/nyuushi/admicpolicy/admicpolicy.html>

入学志願票・受験票等記入上の注意

◎全般について

- 1 記入には、黒色ボールペンを用い、文字は楷書で丁寧に書いてください。
※筆記した文字等を容易に消すことができるボールペンは使用しないでください。
- 2 太線のわく内のみ、記入してください。なお、該当する事項を○で囲んでください。
- 3 数字は、算用数字を用いてください。
- 4 志願票提出後は、記載事項の変更を認めません。
- 5 志願票に、事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学許可を取り消すことがあります。

◎各欄の記入について

- ①「氏名等」
志願者本人の氏名、生年月日、学籍番号を記入し、男・女いずれかを○で囲んでください。
なお、国籍は、外国人留学生のみ記入してください。
- ②「出願資格」
現在所属している課程名を記入してください。
- ③「受験のための連絡場所」
出願後、合格発表までに変更が生じた場合は、受験番号、氏名を明記して、速やかに届け出てください。
- ④「志望分野等」
募集要項1ページの「3. 分野の選定」を参照のうえ、記入してください。
- ⑤「選択科目」
口述試験において、試問内容が選択による分野を志望する場合、選択する科目名を記入してください。
(機械工学分野、情報・経営システム工学分野、物質生物工学分野、量子・原子力統合工学分野を除く。)
- ⑥「履歴」

学歴欄記入例：

平成×年×月	〇〇高等学校卒業（又は〇〇高等専門学校卒業）
令和◇年9月	長岡技術科学大学工学部第1学年入学 （又は工学部〇〇工学課程第3学年入学）
令和7年8月	長岡技術科学大学工学部〇〇工学課程卒業見込

（注）「検定料振込済証明書貼付票」

検定料を本学所定の検定料振込依頼書で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。

なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。